

ガンコ親父の

ある国に何よりも「ファッション」好きのわがままな王様がいた。豪華な毎夜の宴会もさることながら、「新しい衣服に使う金額」の方が桁違いに大きかったという。城の中は高額で雇われた有力な服飾デザイナーでいっぱいだったようだ。

王様は最近お気に入りの衣服に出会えず、不満を溜められているとの情報が巷に流れた。それを耳にしたのが二人の詐欺師で、ちやうど新しい詐欺の手口を模索していたところだったので、思わずニンマリ。やがて「センスあふれる人にしか見えないという魔法の衣服を作る職人がいる」という噂が城内に伝わった。すぐに王様はその情報の真偽を確かめるために、優秀な服飾デザイナーを使い出した。

詐欺師は「この織物は鋭いセンスを持った意識高い系の人にしか見えない特別な織物ですねん」となぜか関西訛りで言いながら、王様の服飾デザイナーに透明の織物を見せた。もう一人も

「この透け感百パーセントの繊細な色使い、まるで

奄美黒糖焼酎

空気のような奇跡の風合い、すごかでしょ」と博多弁を使ってブライドの高いデザイナーに微笑みかけた。デザイナーは感度の鈍い人間に見られなくなかったので、「おっしゃるようにはすごい

織物です」と応えてしまった。詐欺師達の作戦は当たり、二人は心の中で赤い舌をべろりと出して笑った。

デザイナーは王様にその空気のような奇跡の織物の報告をした。腹をきめた王様は家が十軒買えそうなほどの契約金を持たせて、新しい自分の服の出来上りを待つことに。王様は今日の誕生日パレードで、そのイカした服を着て

人々に手を振る姿を思い浮かべると、自然と頬が緩むのであった。奇跡の服が出来上がってくると、すぐに王様は服飾大臣に着させてもらった。空気のように軽かったが、デザインや色が皆目

しまちゅ伝蔵
でんぞう

見当がつかない服だった。しかし、取り巻きのデザイナーたちは声を揃えて、さすが王様、素敵なお召し物ですと囁し立てた。王様は家来たちにデザインが理解できない馬鹿だと思われないうちに、奇跡の服が存在しているように振舞った。

パレードの当日、沿道を埋め尽くす人々は付度して笑い声も立てず、なんと珍しい服なんだと感心するふりをした。「やだあ、王様のあのぼっこりお腹。どうして裸なの？」と少女は笑いそうになったが、周りの人に慌てて口を塞がれた。さらにパレードも佳境を迎えたその時、「王様はパンツ一枚で寒くないの？」とマツジローという子供が心配そうに声をかけた。2月の冷

たい空気の中、裏表のない子供の真実の声は王様の耳に届いたのだった。すぐに王様の愚かだった心に劇的な変化が起こった。

詐欺師のつくった嘘にはめられたのは、自分達の

たわいもないプライドだと王様は悟った。

そして、もう衣裳道楽をやめて、真の統治者らしく民のためにそのお金を使

おうと決意し、部下を集めて決意表明の簡素なパーティを開いた。透明の服なんか懲り懲りだ。

透明なのは乾杯用のこの『しまちゅ伝蔵』だけでいいと、王様は思った。久しぶりの豊かな酔いが王様の身体に広がっていった。

常圧蒸留

昔ながらの手造り
こだわり焼酎

喜界島の肥沃な大地の恵と豊かな自然の中で、永年の伝統に受け継がれた製法でじっくりと醸しあげた「しまちゅ伝蔵」黒糖焼酎の味を全面に出し昔ながらのkokoroのある味と香りです。



900ml (25度) 1800ml (25度) 1800ml (25度)

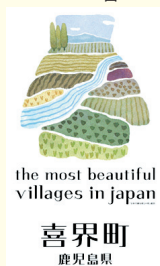


喜界島酒造株式会社
鹿児島県大島郡喜界町赤連2966番地12
TEL 0997(65)0251



25度
好評発売中

2009年10月喜界島は「日本で最も美しい村」連合に選ばれ、加盟しました。喜界島酒造(株)はこの活動を応援しています。



「新裸の王様」に乾杯!!

<http://www.kurochu.jp>

お酒は20歳になってから。お酒は楽しく適量を。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒はお控えください。